

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
分野	うるおい・景観
基本方針	草津川跡地の空間整備

施策番号	13-01-①
施策名	草津川跡地の整備

**施策の概要**  
 にぎわいが創出され、人と自然が触れ合い、うるおいがもたらされる空間づくりに取り組んでいくために、草津川跡地を、市民の憩いの場や、多様な市民活動の場、また、多くの人が関わる魅力的な空間、災害時の防災空間となるよう整備を進めます。

成果指標(単位)	整備進捗率(整備面積/計画面積)(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	40.0	40.0	40.0	45.0
実績値	40.0	40.0	40.0	—	—

**成果指標実績に対するコメント**  
 国と調整を行いながら、国道1号人道橋(草津宿橋)の整備に合わせ、周辺の暫定整備を行った。

**施策の達成度評価**  
 草津宿橋の整備により、草津川跡地公園(区間5)の愛ひろばと、今後整備予定の草津川跡地(区間6)をつなぐ市道大路15号線を平成31年3月23日に供用開始した。

**評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方**  
 草津川跡地公園(H29.4供用開始)の高質なにぎわい空間を維持できるよう管理を行うとともに、未整備区間の整備に向けた取組を行っていく。

**施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項**

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
草津川跡地整備事業	草津川跡地整備課	○	草津宿橋の整備に合わせ、周辺の暫定整備を行い市道大路15号線の供用を開始したため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について  
 ◎ 期待を超える成果があった  
 ○ 期待どおりの成果があった  
 △ 期待未満の成果であった  
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
分野	うるおい・景観
基本方針	ガーデンシティの推進

施策番号	13-02-①
施策名	公園・緑地の整備

施策の概要

緑の基本計画に基づき、緑化重点地区内の都市公園の整備を進めるとともに、子どもの居場所の適切な整備を行います。

成果指標(単位)	公園・緑地面積(ha)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	86.8	89.5	92.3	95.0
実績値	88.6	88.9	90.9	—	—

成果指標実績に対するコメント

開発に伴う公園の帰属により、公園・緑地面積が増加した。  
平成30年度における新規公園数は5件であった。

施策の達成度評価

みどりの基本計画に基づき、国からの補助を受け、都市公園の整備を進めることができた。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方

野路公園については、引き続き、工事着手に向けた取組を進めるとともに、野村公園や弾正公園については、指定管理者と連携を図り、市民サービスの向上に努める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

中心市街地活性化基本計画に基づき、都市公園事業として野村公園の整備を進めることになり、公園の不足する市街地において、公園整備が可能となった。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
野路公園整備事業	公園緑地課	△	用地交渉を進めたが、用地買収に至らなかった。
野村公園整備事業	公園緑地課	○	平成31年度の供用開始に向けて、平成30年度末に工事を完了することができた。
狼川河川公園整備事業	公園緑地課	○	防犯灯の設置や、配水管整備工事の実施設計を行うことができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	13-02-②	まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	うるおい・景観
		基本方針	ガーデンシティの推進
施策名	公園・緑地の活用		

施策の概要

公園に対するニーズの多様化に対応できるよう、市民参加による公園の再整備や公園施設の計画的な改修、更新を行います。

成果指標(単位)	公園再整備箇所数(箇所/年)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	3	3	3	3
実績値	3	3	11	—	—

成果指標実績に対するコメント

老朽化が進む市内の都市公園施設等において、安全性確保と機能保全を図りつつ、維持管理コストの縮減と予算の平準化を図りながら、計画的な再整備に取り組むことができた。

施策の達成度評価

都市公園等の再整備とともに、危険性のある遊具の改修や老朽化したトイレ等の設備を改修し、安心して利用できるよう、効率的・効果的な改修工事等を行うことができた。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方

公園施設の計画的な再整備工事の他、公園長寿命化計画に基づく遊具の改修工事等を行う。また、ロクハ公園プール施設の抜本的改修工事に取り組むための改修計画を作成する。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

公園整備にあたっては国の補助金を財源にしているが、補助金の内示率減に応じて実施対策工事個所の組み換え等が必要となった。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ロクハ公園運営事業	公園緑地課	○	スポーツ広場の複合遊具更新や、園路の舗装工事を行うことができた。
児童公園等維持管理事業	公園緑地課	○	再整備工事や遊具改修を行い、安心して利用できる環境整備を進めることができた。
弾正公園運営事業	公園緑地課	○	テニスコートの改修工事を行うことができた。
みずの森管理運営事業	公園緑地課	○	隣接するハスが消滅したが、市民協働によるイベント等を実施することができた。
草津川跡地公園運営事業	草津川跡地整備課	○	市民活動団体等の協働により、高質なガーデン空間の創出や、市民参加型による公園運営を行うことができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
公園関係団体負担金事務	公園緑地課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	13-02-③	まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	うるおい・景観
		基本方針	ガーデンシティの推進
施策名	まちなみ緑化の推進		

施策の概要

住宅等の緑化や市民参加の公共空間緑化の促進により、ガーデンシティとしての風情を構築していくとともに、緑化フェア等を通じたまちなみ緑化の普及啓発を行います。

成果指標(単位)	植樹計画達成率(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	94.8	96.5	98.3	100
実績値	93.1	100.0	111.4	—	—

成果指標実績に対するコメント

平成29年度には「みどりの基本計画」で設定している平成32年度までの5万本の植樹目標を達成できた。平成30年度末の累計は55,684本である。

施策の達成度評価

開発行為等における協議の際に、緑化の重要性を説明し、協力を求めた。また、各種イベントにおいて、緑化啓発に取り組んだ

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方

緑化啓発を継続して取り組むとともに、市民参加による緑化の取組を進める。また、「第2次みどりの基本計画(改訂版)」に基づき、「ガーデンシティくさつ」を推進するとともに、更なる推進に向けて「第3次みどりの基本計画」を策定する。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

草津川跡地公園の供用開始に伴い、ガーデニングによる市民参加の公共空間の緑化を進めることができた。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ガーデニング推進費	公園緑地課	○	ガーデニングサークルを支援することで、サークルの自主的、自立的な活動を促進することができた。
緑化推進費	公園緑地課	○	各種イベントに参加し緑化啓発を行うことができた。
花街道推進費	公園緑地課	○	花街道の維持管理を行うことができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	13-03-①	まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	うるおい・景観
		基本方針	良好な景観の保全と創出
施策名	自然的・歴史的景観の保全と活用、都市景観の形成		

**施策の概要**  
 ふるさと草津の心を育むよう、琵琶湖岸の自然景観や旧街道のまちなみの保全・活用、また心地よさを感じる都市景観の創出を図るため、景観形成重点地区の活用等を推進します。

成果指標(単位)	市内および居住地周辺の景観に好感が持てると感じる市民の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	34.0	35.0	36.0	37.0
実績値	33.7	32.5	36.0	—	—

**成果指標実績に対するコメント**  
 市民意識調査の結果、まちの景観に好感が持てると感じる市民の割合は、前年度より3.5%増加した。景観法に基づく住民提案により、平成30年7月に「東海道草津宿本陣通り景観形成重点地区」を指定し、歴史的まちなみ景観への誘導を図ってきたこと、また大津市との連携施策として視点場の整備や東海道統一案内看板設置など、琵琶湖の眺望景観や東海道の歴史景観の保全・活用に向けた取り組みに対する評価が表れたものとする。

**施策の達成度評価**  
 景観形成重点地区における基準に基づき、建物や工作物の新築・改修の際により質の高い整備を求めることから、それに係る経費に対する補助制度を設け、歴史的景観形成に取り組んだ。今後、本陣通りの景観づくりを持続的に進めていくため、住民主体の重点地区協議会の活動を積極的に支援していく必要がある。

**評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方**  
 重点地区の指定や修景補助制度の活用による景観づくりが進んだことで、市民意識調査の結果は目標値を達成したが、今後は当該地区における無電柱化に向けた検討を行い、電線管理者や地元住民との調整を進める必要がある。また、視点場を回遊する仕組みづくりや東海道統一案内看板の普及に向けて、新たに設置する景観協議会で市民等の意見を聴き、両市景観基本計画・各市景観計画に盛り込む作業を行う。

**施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項**

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
景観を生かしたまちづくり推進事業	都市計画課	○	重点地区指定・修景補助制度の活用によるまちなみ整備が進み、大津市との連携ワークショップを通じて市民意見を聴取できた。
屋外広告物管理事務	都市計画課	○	日常的なパトロールや、文書・口頭で徹底した申請指導を行った結果、未申請物件が減少した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について  
 ◎ 期待を超える成果があった  
 ○ 期待どおりの成果があった  
 △ 期待未満の成果であった  
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。